

歩こう会例会記録

令和3年9月26日(日)世界遺産百舌鳥古墳群巡り



南海白鷺駅

ニサンザイ古墳



ニサンザイは陵(みささぎ)が語源と考えられ、百舌鳥古墳群では3番目の大きさ堀がとても整備されきれいだった。

百舌鳥八幡宮

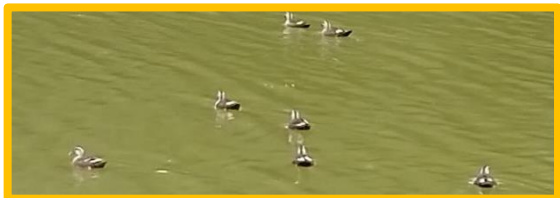


御祭神は応神天皇で、神功皇后、仲哀天皇を配祀している。
お宮参り、七五三で賑わっていた。



御廟山古墳

墳丘は陵墓参考地として、宮内庁が管理している。平成 20 年発掘調査が行われた。



いたすけ古墳

住宅造成で破壊されそうになったのを、市民運動によって保存したことで、出土した冑の埴輪は市の文化保護のシンボルマークになっている。



大仙公園

昼食タイム

途中、小雨が降りましたがゆっくり休憩中。距離の発表もありました。



履中天皇陵古墳



仁徳天皇陵古墳次ぐ巨大前方後円墳です。
百舌鳥耳原三陵の南陵・履中天皇陵として、宮内庁が管理している。村田さん説明

仁徳天皇陵古墳



三国ヶ丘駅

5 世紀中ごろに約 20 年をかけて築造されたと推定されている。日本最大の前方後円墳でエジプトのピラミッド、中国の秦の始皇帝陵と並ぶ世界 3 大墳墓の一つと言われている。





令和元年7月世界遺産に登録された23基の古墳群
 今回は、5基の古墳を巡ったが、大仙公園の周りには堀のない古墳がたくさんあった。コロナで博物館は休館だったが、一度は見に行きたい。久しぶりの例会で10kmはきつかったが、天気が曇りで風もあり最高の一日でした。28名の参加で、皆さん楽しそうだった。仁徳天皇陵古墳の周り、2850m歩けたのは(実際は2500m位)良かった。
 まなべ

